

事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和4年 3月 15日

事業所名 放課後等デイサービス ぴあんず

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	未回答	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5					・基準は満たされています。
	2	職員の配置数は適切であるか	3	2				・配置基準は満たされています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5				・スロープや手すり等、車いすも対応できるバリアフリーになっている。	スロープや手すり、手洗い洗面台等、バリアフリーになっています。福祉車両についても導入予定です。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4	1			・職員間で話し合い改善に努めている。	・職員1人1人が意識して、業務の計画や改善に携わることで個人のスキルアップを目指します。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5					・平成31年度より公表しています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	1				・平成31年度より公表しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	1		1		・今後検討していきます。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	1				・必要に応じて研修に参加し、スキルアップに努めています。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5					・子どもや保護者のニーズを引き出し、計画作成を行っています。随時加筆修正も行っています。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	3				・関係機関との連携を密に行い、子どもの状況や能力の把握に努めています。

適切な支援の提供	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	2	3		・様々な意見が出るようチームで検討するようにしている。	・職員間で情報共有を継続し、集団・個別プログラムの立案、実施を行っています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	2	3		・季節や子どもの状況に応じたプログラムになるよう心掛けている。	・日々の様子を把握し、子どもたちの状況や、季節に応じたプログラムを提供できるようにしています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3	2			・年間計画、週計画を細かく作成し、実施予定です。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	2			・子どもたちの様子に合わせて、個別・集団活動を提案し、実施しています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5			・統一した支援が行われるよう、当日に打ち合わせを行っている。	・毎日の昼礼時に支援の内容、役割分担について職員全体で確認しています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5			・当日中に職員間で報告を行い、翌日に気づきを反映できるようにしている。	・当日の就業前、業務終了後、翌日の昼礼時にも必ず支援の振り返りを行い、引継ぎノートの記入も実施しています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5				・子どもたちの気になった部分は必ず記録を記入し、その都度申し送りをする事で職員の方向性などを確認しています。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5				・状況に応じて職員間で話し合い、計画の見直しを行っています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	4	1			・地域性を考慮・検討して計画に沿った支援を提供していきます。
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5				・児童発達管理責任者が会議に参加するようにしている。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5			・送迎時に学校と細かく連絡を取り合うことで、予定の確認や情報共有を行っている。	・学校への送迎時には必ず予定や子どもの様子を確認し、情報共有に努めています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	5				・相談支援専門員と情報共有をし、適切に行えるように日々努めています。

関係機関や保護者との連携	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3	2				・担当者会議にて情報共有及び相互理解に努めています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	3				・未だ該当する利用児はいないが、関係機関との連携が行えるよう準備をしています。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	1				・必要に応じて指導をいただくようにしています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1	1	3			・コロナ禍ということもあり実施しておりません。要望も参考にしながら必要に応じて検討していきたいと思えます。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	2	2	1			・機会がありましたら参加を検討していきます。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5					・連絡帳やおたより、送迎時に日々の様子をお伝えしています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	2				・ご希望に応じて保護者との面談を実施し、要望や気持ちに沿った支援を行っています。
保護者への	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5					・契約時に細かく説明させていただいています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5					・ご希望に応じて面談を実施しています。その際、子どもについての悩み・困り感や対応方法について助言や支援の提案を行い、今後も継続していきます。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		2	3			・コロナ禍ということもあり、実施していません。要望がある場合には開催できるよう検討していきます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5					・すぐに情報共有を行い、対応・改善を行っています。

の 説明 責任 等	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5				・事業所の通信を発行し、子どもたちの活動の様子等を伝えている。	・毎月事業所通信を発行し、普段の様子や連絡事項を伝えています。
	35	個人情報に十分注意しているか	5					・個人情報に関わる資料は鍵付きの棚に保管しています。また、情報漏洩に対しても最大限配慮しています。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	5					・子どもの能力に合わせた関わりが出来るよう日々支援力の向上に努めています。必要に応じて、カードやジェスチャー、マカントサイン等を用いて、コミュニケーションが取れるように配慮しています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	2	2			コロナ禍ということもあり、行っていません。現状を判断しながら今後検討していきます。
非常 時等 の 対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3	2				・ホームページに記載しています。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	5					・災害や防犯など様々な状況を想定した避難訓練を計画・実施するよう配慮しています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	2	3				・子どもとの関わりについて職員間で意見交換をしあうことで、虐待防止に努めています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5				・児童との関わり方の部分については、保護者と細やかな意見交換を行った上で行えるように配慮している。	・子どもとの関わり方や気になる行動については、保護者と細かく意見交換を行い、相談支援専門員と情報共有を行いながら判断しています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5				・食物アレルギーには十分な配慮を行いながら、食事やおやつを提供を行うよう職員間で気を付けている。	・通所利用にあたり、保護者に聞き取りを行い、漏れの無いように提供しています。
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5					・事例は職員間で共有し、再発防止に努めている。	・ヒヤリハットがあった場合には、報告書を作成して職員全員で共有することで再発防止に努めています。